

ネクソンのオンラインゲーム「テイルズウィーバー」CMに ダンディ坂野さん起用 一発屋芸人同士で夢のコンビも予定 ～ 2012年1月28日(土)から全国でオンエア開始 ～

オンラインゲーム配信事業を行う株式会社ネクソン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:崔 承祐/チェ・スンウ、以下 ネクソン)は、配信中のPCオンラインゲーム『テイルズウィーバー』におきまして、ダンディ坂野さんをイメージキャラクターに起用した新TVCMを2012年1月28日(土)より全国で放映開始いたします。

『テイルズウィーバー』は、壮大なストーリーがドラマティックに展開するオンラインRPGです。韓国のファンタジー小説『ルーンの子供達』が原作となっており、何人もの個性豊かなキャラクターを選択して、重厚なストーリーを楽しみながらプレイすることができます。多くの仲間たちと協力して、多様な戦術を駆使しストーリーを進めていくのが魅力です。

本TVCMは連続したストーリー仕立てとなっており、この後もダンディ坂野さんの出演が決まっていますが、TVCMの効果を出すことが放送及び契約継続の条件です。シリーズを通じ、CMキャラクターとしての継続をかけてダンディ坂野さんが奮闘する模様が描かれます。

ネクソンのプロモーション担当者は、ダンディ坂野さんが新ギャグを披露した後で「面白いのは(新ギャグではなく)テイルズウィーバーだよ」という痛々しいコメントに同情を寄せるとともに大きな衝撃を受け、見た人に大きな印象を与えるにはこのCM以外にないという確信を持ち、ダンディ坂野さん出演のTVCMに決めたとしています。果たして、ダンディ坂野さんは効果を出せるでしょうか。

更に、続編では、もう一人の「一発屋芸人」と夢のコンビを組んだCMも決まっております。

《TVCM 概要》

① 「デビュー」篇 (写真上)

楽屋にてダンディ坂野さんにインタビュー。何を聞いてもゲツツしか言わないダンディ坂野さんに新ギャグをリクエストするが…。



② 「新ギャグ披露」篇 (写真下)

ダンディ坂野さんが新ネタを披露すると、スタッフから「どこが面白いんですか？」の一言が。しかしダンディ坂野さんは開き直り「面白いのはテイルズウィーバーだよ！」とゲームを一生懸命アピールする。



■ダンディ坂野さん プロフィール

ハリウッド仕込みの(?)、粋なジョークと「ゲッツ!!」のフレーズを巧みに使い、2003年に大ブレイクする。

その後、時代の荒波に吞まれるようにして芸能界の第一線から遠ざかるも、2009年再浮上。

「一発屋」というマイナスのイメージを逆に武器にして現在活躍中!!

■テイルズウィーバー <http://www.talesweaver.jp>

～運命に導かれた主人公たちが織り成す壮大なストーリー～

緻密なグラフィックで描かれる美しく暖かみのある世界を舞台に、かわいらしく表情豊かなキャラクターが冒険を繰り広げるオンラインRPGです。韓国ファンタジー小説『ルーンの子供達』が原作となっている為、ストーリーを楽しみながらプレイすることができます。初めて『テイルズウィーバー』の世界に入った瞬間から多くのイベントやクエストが進行し、壮大なストーリーがドラマティックに展開していきます。

戦闘では、通常のアタック攻撃を組み合わせる連続攻撃を行う基本的な「チェーンアーツ」や、スキルや魔法を組み込んだより威力の高い連続攻撃「インフィニティコンボ」。そしてダイナミックな演出やアクションにより迫力ある戦闘を、爽快感と多様な戦術性と共楽しんで頂けます。

【コピーライト表記】

Copyright © 2002 NEXON Korea Corporation. All Rights Reserved.

■NEXONポイントについて <https://point.nexon.co.jp/main/guide/guide/what.asp>

NEXONポイントは、ネクソンが提供するコンテンツでご利用いただける電子ポイントです。

NEXON IDを取得し、NEXONポイントサイトへログインしてポイントをチャージ(充填)します。NEXONポイントの価格は、「1ポイント=1円」です。

500/1,000/1,500/3,000/5,000/10,000ポイント単位でチャージすることができます。

■株式会社ネクソン <http://company.nexon.co.jp/>

ネクソンは、1994年に韓国ソウル市で設立され、その後日本へ本社を移転いたしました。創業以来、良質なオンラインゲーム、モバイルゲーム及びソーシャルゲームを制作・開発、配信してまいりました。

代表的なゲームタイトルである「メイプルストーリー」、「アラド戦記」、「カウンターストライクオンライン」、「マビノギ」及び「サドンアタック」といったネクソンが提供する豊富なゲームタイトルは、より幅広いジャンル、多様なユーザー層及び世界中の潜在的ユーザーへ訴求しております。現在では、50を超えるゲームタイトルを配信し、アジア・北米・南米・欧州を初めとする100を超える国及び地域にてサービスを展開しております。